



毎月十五日発行
 所 大 社 会
 行 宗 像
 電話 0940-62-1311(代)
 宗 宗 電話 811-3505 福岡県宗像郡玄海町
 定価 一年送料共 1000円

結城 式場用品
 株式会社
 本店 福岡県博多区東公園一丁目13番(812-0045)
 電話 福岡(0)92-651-9456
 本 店 京都市下京区油小路六条北入(600-8231)
 電話 京都(0)75-341-1344(代)一
 電話 京都(0)75-343-1134

神郡宗像に夏到来

—夏まつり各地で賑わう—

り、大茅輪が奉製された神門前にて、切麻「祓物」を「用いたお」の神事。それから「みなつき」の夏越の禊へする人は千歳の命延ぶといふなぶり、「思ふことに、一廻きぬと皆つきぬとて麻の葉を切り」の葉を切り、大茅輪に専心されるようにとの願いが込められ、大禊行される。この大禊式で、夏越祭が終わると、神郡宗像もいよいよ夏本番となる。郡内各地の海水浴場は、すべて「快」の診断を受けた。人々は涼を求めて多くの人出で賑わうであろう。どうか楽しい夏の日思い出を、作っていただきたいものである。



梅雨明け宣言が先日出され、眩し大陽が燦々と輝き、草木の緑も一段と濃さを増して、暑い夏がもうそこまですごい今日この頃である。

当地でも、海開きや各地の山笠行事も、盛夏に行われ、当社に於いても夏の到来を告げる神事は七月三十一日の大禊式と夏越祭を残すのみとなった。

この大禊式は、古来より年の区切りを年一回に分けて、六月(季夏)十二月(季冬)の両度に行われている。当社では、夏の大禊式に引き続き、本殿にて夏越祭を斎行しており、一般の方も参加できる。

この大禊式の意義とは、年の始めより入口を知らず知らずに犯した罪穢を、清い水で洗い流し、清らかな心で健康な身になることである。

この大禊式の意義とは、年の始めより入口を知らず知らずに犯した罪穢を、清い水で洗い流し、清らかな心で健康な身になることである。



玄海町海開き

夏の行楽シーズン直前の六月二十九日、玄海町海水浴場合同の海開き水神祭が、同町銀光協会の主催により、鐘崎漁協内の漁村センターを会場として斎行された。当日は前夜から降り続く豪雨

の海水浴場はすべて「快」の診断を受けた。人々は涼を求めて多くの人出で賑わうであろう。どうか楽しい夏の日思い出を、作っていただきたいものである。

神湊山笠

日本人の魂を描き、ローマンを掻き立てる夏祭り。の「山笠」の季節が今年も巡ってきた。

山笠といえは博多山笠があまりにも有名だが、ここ神郡宗像でもそれを地味に、山笠がたけ、古いも若きもこぞって参加、住民のボルテージは最高潮に達した。玄海町神湊では、段天区

喜び、今年の夏も多くの観光客、海水浴客が玄海町を訪れる事を期待しつつ、和やかな楽しげなひと時を過ごした。

近年にはない大雨の為、開催・神事の行いが危ぶまれた海開きであったが、大勢には影響なく予定通り斎行された。今夏の海開きは、水難事故の心配である。今日、様々なマリンスポーツが盛んになって久しいが、それと共に海難事故も増加傾向にある。海に集う人々が、ルールを守り無理をせず、皆が楽しく海を堪能を享受して頂ければと祈る次第である。

祭典終了後に、度雨も止み引き続き漁協前の水神祭に、一斉に放たれると、鯛の群れが向出し、清寂げな光景が、その後同じ鐘崎漁協の漁村センター内で真実が催された。一回悪天候の中で海開きの神事が無事斎行された事を、

神事が終わると早速山笠が昇かれ、先ず神湊の氏神様、津加志社に詣り、その後、地域内を巡幸。法要後の若衆に担がれた山笠が各戸の

この山笠行事には、親元を離れ近隣の居を構える男達も必ず出陣し山を担ぐ。やはり子供達の頃より心躍らせ参加した行事だに忘れられないのだろう。又地域住民がこぞって参加する祭りでもあり、地域の結束と青少年の健全育成の場でもある。将に神湊の一大イベントといえる。それだけにこの山笠行事をいつまでも継続してほしいものである。

西暦二〇〇一年には地球上の人口は百億に近くなる。追いつかず、肉も魚も野菜も徹底的に不足する我が日本国は、国土資源の不足から一番先に大食糧難時代を迎える事になる。「地球みらい」と云う特集を読んだ。

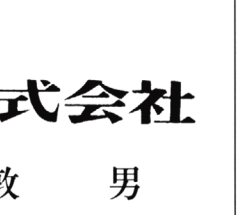
その中でモンタナ州立大学のダンケル助教は「昆虫こそ最後に残った動物性タンパク源である」とも語っており、今までは虫を食べる研究を続けていると語っている。昆虫は育ちが早く繁殖力も強い。タンパク質、脂肪、ミネラル、ビタミンが豊富で、餌も人間とは競合しない、と説いている。



現在、地球上に生存している名前のついていない昆虫は、約八十万種あり、その中で食用にされているのは約五百種にすぎない。育てやすく、工場生産も比較的簡単にできる。地球上で最大の未利用資源「は昆虫である。二十一世紀の主食品は昆虫食となる可能性が高い」と力説。「気持ち悪い」と云う人間は生きていけない時代になってくる。我が国で戦後の食糧難時代、イナゴを食し、柳虫を食べた経験も少なくなくなった。現在、もしこの様な食糧不足が突如起こったならば、サイバールで生きているのは高年齢者であるかもしない。一本のナイフを研ぎ事がある。二、三釜のメシさえも炊かない人が多くなった現代の日本人なのだ。自然食を取る方法、料理の仕方、味付け等を、教える必要がある。現在、



暑中御見舞申し上げます



出光興産株式会社

九州支店長 橋 本 敦 男
 福岡市中央区大名2丁目8番26号
 TEL 092-761-1831

式内社頭彰会 “巡拝の旅”

薩摩の国を訪ねて



いでの説明を頭
き、次の参地・
出市市に向けて
出立した。
出水・加久久
利社社に到着後
正式参拝、伊東
宮司からの説明
を聞き、境内を
散策した後、新
宮内町鎮座・種
子田(敬宮司)へ
と進んだ。到着
後正式参拝、そ
愛山陵を一同参
拝した。

夕食(懇親会)時は本日
の巡拝社のことや明日の
巡拝予定の話題等で参加者
二十親睦を深めた。
二日目は、曇空の中ホテ
ルを出発。鹿児島歴史資料
センターへと向かった。こ
の歴史資料センターでは薩
摩藩としての幕末の動向、
移り変わりが興味深く、時
を忘れて拝観していた。
その後、フェリーにて桜
島に渡り、道徳道を車窓
より立ち上る噴煙を見なが
ら吾妻山陵へと向かった。

大社の奉納刀(七)

仙 奏

幕末の宗像にあって特
筆すべき人物として、国学
者鈴木重胤がいる。重胤は
敬神篤志の志士で、特に宗
像に五社に対し深い信仰を
捧げた人で、その契機は天
保十四年(一八四三年)正
月、左大臣花山院家厚邸内
の宗像神社に参拝して霊感
を受け、著述がとみに湧
る。著述に至った事にある
という。延喜式祝詞講義及
び中臣奉詞講義の著述を果
したたは、宗像大神の神
助の賜と崇
敬者しっか
た。

安政元年
(一八五四
年)七月、
江口から遡
ると宗像を
訪
れ、津津宮
中津宮、沖
津宮に参
津宮に参
津宮に参
津宮に参

二振り形状こそ違え、地鉄
刃紋は同様なので平造り
短刀の説明に止める。平造り
の短刀は短尻、刃長三七・
二、反りは無く、重ねが厚
い。地鉄は無地風の小板目
肌長ついで美しい。刃紋
は直で、よく深。鈍子は
きれいに小丸に返って、鈍
目事である。拵は黒漆地
唐草文時絵、左三つ巴金
平紋表裏裏三つずつ施
され、奉納品に相応しい品
位を示している。

下段は万延
元年(一八
六一年)八
月、八月
三日目の宗
宮参詣の折
、津津宮に奉納
した脇差で
、前月号で述
べた返還品であ
る。表に「長
寿斎(宗像)
」と並記し、裏
には「万延元
年三月三日」とあり、細後親
子の倉作である事が知られ
る。作柄は刃長三十二・三
に及び、その都度各宮に報
に及び、神鏡に水罨球、金
珠力剣、槍扇等奉納し、宝
剣として奉納された。宗像
社に奉納された。宗像社
の折に、沖津宮に奉納した
短刀と槍である。無銘では
ある。宝刀帖には長連斎親
後作と記録されているが
網後は出羽の国米沢の出身
で、長連斎親後の子として
生れた。新々刀の雄、水
心子正秀の高弟であり、幕
末の名工として名高。始
め長連斎、後に二名是俊に
長連斎譲ったから長壽
斎を名乗っている。

一話(79)
古代宗像族の奥津城(3)
樂 奈 子

宗像の地域で一番古いとい
われ、古墳は、一東
郷高塚古墳と呼ばれている
。この古墳は、J.R鹿野島
本線東郷駅の近く、旧田
熊村といわれる今の宗
像市日里である。
目の前には粕屋・宗像鞍
手の境界を走る三郡山から
分岐した、許斐山(二七
一メートル)が立つ。この許
斐山の裾野に、一帯が、弥
生時代の生活址や古墳など
が造られた古代(古)の生活地
である。
ここには前方後円墳一基
と、七七八基の円墳とで形
成している「東郷古墳群」
があり、その一翼を担うの
が東郷高塚古墳である。
許斐山系は、医師会病院
や瀧野舟場がある宗像市
大井を通り、宗像大社の裏
手の山宗像山(古)よりそ
う呼ばれているが、どの山
かは不明であるという小
山群を含みながら、玄海町
牟田尻(石倉)に裝飾を有
する桜京古墳、六世紀後半
代を抜き、神楽の草崎半
島、勝島、大島村大島へと
走り、遡るか、沖ノ島
へと続つく。
宗像大社付帯を空の上か
ら見下すと、許斐山系を間
にして、東側には今は太古
の入江が釣り合い、西の津
津方面には「奴山、
新原古墳群」、宗像の正面
と南の北の方面は、「牟田
尻、勝島古墳群」「神楽古
墳群」と直線コースで古墳
群が許斐山系と、緒を通っ
て行く。丁度河の流れが海
へ灌き込むような恰好にし
て、玄界灘へと向っている
。多岐の古墳が低い丘
築かれていたことが知ら
れる。
東郷古墳群がある標高五
十メートル程の一帯は、六
千年前より約四、五千年に
渡って海が真近に迫って、
海岸線が縮んでいた。
東郷古墳群は、昭和四十
二年の日里里田造成にとも
ない調査されている。
その一基である東郷高塚
古墳は、全長六十一メート
ル、高さ八メートルを計る
前方後円墳である。
古墳はすでに盗掘を受け
破壊されており、副葬品も
ほとんど発見することが出
来なかったといわれる。し
かしながら現存する墓域か
ら、粘土製の土壘が判
明してくるとともに、墳丘
上には壘形土壘が積み重
なられていた。これらの事実
から四世紀後半代に築造さ
れた古墳であることが解明
されている。
東郷古墳群がある田熊一
帯も昔は入江であった。
つまり入江の西側端に位
置していた。旧道三三線
の西浜バス停留所東郷東口
のあたりであるが、ここか
らがよくく入江の西側の
浜浦付近である。
今、宗像地方での縄文時
代遺跡は、沖ノ島旧社務
所前遺跡と玄海町鐘崎の
「上八貝塚」である。
上八貝塚は、三千年前の縄
文時代後期に、砂丘上にで
きた生活址である。ここか
らは淡水産の貝殻と海水産
の貝殻とが、同時に出土し
てきていることからも、古
代の地形とそこに住らす古
代人の生活が分かるよう
である。
この上八貝塚からは、鯨
の骨で出来た「鮑起」も
出土している。

暑中御見舞申し上げます



自由ヶ丘支店

支店長 岩 永 信 一
宗像市自由ヶ丘二丁目七
TEL 〇九四〇一三三二一五

日 の 里 支 店

支店長 若 松 慶 憲
宗像市日里一丁目二〇
TEL 〇九四〇一三六二八

福岡 支 店

支店長 新 留 育 郎
福岡中央三丁目七
TEL 〇九四〇四二二二二

赤 間 支 店

支店長 松 野 勝 美
宗像市大字土穴三九九
TEL 〇九四〇一三三五五

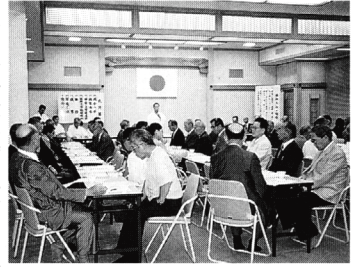
福岡シティ銀行

支店長 上 杉 政 洋
宗像市日里一丁目二九一八
TEL 〇九四〇一三六六七

福岡中央銀行

支店長 長 谷 川 宏
宗像市自由ヶ丘五九九七
TEL 〇九四〇一三三三二

平成十二年度 宗像大社 氏子会評議員会開催



七月一日、午前八時より、清明殿に於いて、宗像大社氏子会評議員会が開催された。

評議員会に先立ち、本殿にて正式参拝を行い、一同は当社清明殿に移動し、大森副会長の開会の辞を以って評議員会が開会された。国歌斉唱、神宮並皇居遥拝、敬神生活の綱領が唱和され、氏子倉倉元道彦会長、当大社太田司の挨拶の後

宗像大社奨学生だより

講事入り、事務局より本年度大祓式並夏越祭の件、人形献木袋取り纏め依頼の件についての説明並びにお願いを申し上げ、議事は滞りなく全員一致で承認された。

その後、田島区中山純一評議員による万歳唱と安部氏大副会長による閉会の辞を以って平成十二年度氏子評議員会は無事終了した。

本年の大祓式は七月三十一日(木)午後五時より齊行され引き続き夏越祭が執り行われる。

この大祓式際しまして、宗像市郡内の総代、評議員さんにおかれましては、暑い中、人形、献木の回収に御協力頂きました事、誠に深く感謝申し上げます。

小泉 幸子(河東中卒) 私は、宗像大社からの奨学金には、とても感謝しています。頂いている奨学金は、学校の授業料に使わせてもらっています。

武田 美小貴(中央中卒) 私は小学校四年生からアトピーで運動ができません。中学では運動部に入らなかったのですが、今ではそれも、昔と比べると随分良くなりました。現在、空手道部に入学して頑張っています。

吉留 高山(信子) 大正の歌をたひてみづから、こちらは人間に最も親しい野鳥の燕である。その十五の果から果立った五十羽を超えるであろう。難たちと作者と年毎の日々の交流が何ぞよほほほ。

福間 中村(勇) 何事もメテオを君の柩には手帳と胸元にあたり(評)故人それぞれに生前

の生き方にふさわしいものを一緒に送る。万事九帳面な人であったのだらう。主観を入れず目前の事実だけを叙して故人との深い交わりを想像させて欲しい。

田野 森(つる) 納屋の梁にづめの空東十五五果立しし雛鳥如何し(評)佐々木作品は小鳥の名がわからない故のロマンであるが、こちらは人間に最も親しい野鳥の燕である。その十五の果から果立った五十羽を超えるであろう。難たちと作者と年毎の日々の交流が何ぞよほほほ。

大島 杉田(禮子) 沖は又時様様らし真夜中の窓辺にエンジンの音響きくる

大島 越智(治子) 島山の小さなダムひとつと処流れるまに螢火光る

原町 八波(五月) 十年ぶりに交換水筒の裏紙が今朝一せいに水張田とする

田久 井上(光) コソボから追われし子等を救ひたしニセアリの墓金に

朝野 藤井(澄子) 首長く伸ばして餌を鷲狙ふ初夏緑のあふれる川辺

池田 小田(イセ) 補聴器を生きゆくわれの耳とせし切れたる時を身障になく

田野 森(甲子) 供花にと種芽し菊十幾種咲く染み植地を起す

曲 天野(玲子) 紫蘇を採む掌赤く染まりゆ

名屋 小田(留子) あ頃時の止まりしアルバ

八幡西(有吉) 陽子主の墓に語る信に深き大親が子を殺す記事と並べり

名屋 小田(留子) あ頃時の止まりしアルバを閉ればふたり輝きそり



神祭りの島(三)

四世紀頃、地方分割から近畿の地域を中心とする大和王朝による、中央集権の政治形態を取る、統一国家と踏み出して行った時期である。

この頃より沖ノ島での神祭りが行われていたのである。沖ノ島の初期の祭祀に、神供えられた奉獻品は、実用に使われている鏡と玉類と刀剣の三種類であった。

これらの品々は、王侯の死後埋葬の墳墓に副葬する品々となつた同類であった。つまり葬祭未分化の時

祭りが始まる。この奉獻品の中には、九州での出土品と見られる。このこととも、宗像族が、早くから大王朝とのつながりを持っていたことを示している。

沖ノ島祭祀と同様を、古代倭国の末(マツラ)国とあると言われている。浦津に面した、佐賀県東松浦郡志津町の「谷口古墳」の出土品を見る。

谷口古墳は、全長九メートルの前方後円墳で、長持形石棺を入れた合葬式の竪穴式石室を有する。副葬品として、複製三角縁神鏡は

か鏡七面と石銅十一個も出土しており、五世紀中葉に比定されている古墳である。ここにも畿内型の副葬様式がみられる。

第四五七回 宗像大社歌会詠草

大野展男 選 毎月 25 日 × 切

在 自 佐々木和彦 ひまやかに雛を育てて去りゆき野鳥を想ふ空の果見出でて(評)率直に述べていて趣がある。趣とは果立した小鳥に寄せる少年のよな口マンである。原作の結句「乾空の果」を「見出でて」とし「想」の理由をより強弁した。

吉留 高山(信子) 大正の歌をたひてみづから、こちらは人間に最も親しい野鳥の燕である。その十五の果から果立った五十羽を超えるであろう。難たちと作者と年毎の日々の交流が何ぞよほほほ。

福間 中村(勇) 何事もメテオを君の柩には手帳と胸元にあたり(評)故人それぞれに生前の生き方にふさわしいものを一緒に送る。万事九帳面な人であったのだらう。主観を入れず目前の事実だけを叙して故人との深い交わりを想像させて欲しい。

田野 森(つる) 納屋の梁にづめの空東十五五果立しし雛鳥如何し(評)佐々木作品は小鳥の名がわからない故のロマンであるが、こちらは人間に最も親しい野鳥の燕である。その十五の果から果立った五十羽を超えるであろう。難たちと作者と年毎の日々の交流が何ぞよほほほ。

大島 杉田(禮子) 沖は又時様様らし真夜中の窓辺にエンジンの音響きくる

大島 越智(治子) 島山の小さなダムひとつと処流れるまに螢火光る

原町 八波(五月) 十年ぶりに交換水筒の裏紙が今朝一せいに水張田とする

田久 井上(光) コソボから追われし子等を救ひたしニセアリの墓金に

朝野 藤井(澄子) 首長く伸ばして餌を鷲狙ふ初夏緑のあふれる川辺

池田 小田(イセ) 補聴器を生きゆくわれの耳とせし切れたる時を身障になく

田野 森(甲子) 供花にと種芽し菊十幾種咲く染み植地を起す

曲 天野(玲子) 紫蘇を採む掌赤く染まりゆ

名屋 小田(留子) あ頃時の止まりしアルバを閉ればふたり輝きそり

八幡西(有吉) 陽子主の墓に語る信に深き大親が子を殺す記事と並べり

名屋 小田(留子) あ頃時の止まりしアルバを閉ればふたり輝きそり

暑中御見舞申し上げます

株式会社 九電工業

福岡営業所
所長 緒方 勇
宗像郡福岡町二五九七番地
TEL 0941-4211120

宗像農業協同組合

代表理事組合長 中野 一
宗像市大字東郷六六一
TEL 0941-3614110

福岡銀行

宗像支店
支店長 川井田 孝信
宗像市大字東郷九一八一
TEL 0941-3612017

福岡支店
支店長 林田 拓也
宗像郡福岡町二七二六一
TEL 0941-4211246

赤間支店
支店長 石川 栄敏
宗像市大字土穴三八八一
TEL 0941-3317211

宗像大社歌会
俳句作品集 四三三

自由ヶ丘 細川 絹子
香くわしや泰山木の花ゆれ
て

福岡 森 清
泥まみれ田植え終わりし道
路かな

日の里 花田いつ枝
光背の影の涼しき百濟佛

東郷 吉武 湧泉
万緑に映えて山の湖水満て
り

東郷 吉田 鈴子
心字池藤を写してさざ波す

東郷 吉田 杏子
水無月や樟の根方の屋敷神

東郷 三浦美千代
水無月の間にひっそり車井
戸

東郷 田中 雨葉
葛餅や破れ繕ふ店の椅子

東郷 木原 房子
くぐみ啼く山鳩のいて花蜜
柑



(続)



138

いししいただし

東北を歩く (1)
宇部にいる兄から東北を
旅行しないかと誘いを受け
たのは、今年始めの頃であつ
た。兄の知人二人と私を入
れて四人である。スケジュー



遺跡丸丸内三
跡丸丸内三
跡丸丸内三

ルは元山口県医師会会長の
平田晴夫氏が詳しく調べて、
交通機関から宿泊地すべて
手配が終わり、夏休み前の
十五日から十九日の四泊五
日を旅した。見学地は大き
く三内丸山遺跡、下北半島
恐山、陸
中海岸、こ
民俗のふ
るさと速
野である。
十五日
夕方新大
阪発北陸
本線特急
寝台日本
海一号の
シングル
アラック
スに乘車
した。十
七時五十
二分、新

大坂を出発、個室というの
がいい。ビール、焼酎、つ
まみ、弁当等を買ひ九時は
まで酒盛り、九時半には
それぞれ床に着いた。午前
一時十分頃目がさめる。
「にい」石油の町という
看板が目についた。外は雨
出発する時、関東、東北の
日本海側は大雨の天気予報
を聞いていた。大変な旅に
なるかもしれないと不安が
よくなる。
青森駅には八時、十六分
着、小雨だった。近くの食
堂で朝食。タクシーに乗り
「三内丸山遺跡」へ。車で
十五分ほどである。
三内丸山遺跡は、平成三
年、青森県総合運動公園拡
張整備事業の認可があり、
平成四年から県立野球場建
設のため調査が開始され、
調査の進行と共に住居跡や

膨大な遺物が出土し、平成
六年七月には直徑約一メー
トルの栗の巨木を使った大
型堀立柱建物跡が発見され
遺物の重要性と共に保存運
動が起つてきた。
九州の佐賀県吉野が里遺
跡では弥生時代の集落がそ
のまま出て、日本中を興奮
のろつぽと化した如くに、
今度も「アソビ」は連日報道
し、東の吉野が里を印象づ
けたのである。青森県の対応
も早く、野球場建設を中止
し、全面保存を決定したの
である。縄文時代の村が保
存されることになったので
ある。平成九年には国史跡
となった。
とにかくこの遺跡は、
「すごい」の一語につきる。
それは「天・長・多」とい
う言葉で表現される。大と
は三八八メートルという
広さがある。長はこの村が
長期にわたっていることで、
縄文時代前期から中期の一
五〇年間にも及ぶ。今から
約五五〇〇年から約四〇〇
〇年ほどである。多く出土
した遺物は現在まで段ボール
箱で四万ケースという。

これは遺跡が完備された
訳ではない。まだほんの一
部である。現在もまだ発掘
が行われていた。どれだけ
の量になるか。
この三内丸山遺跡、江戸
時代の前半頃すでに知られ
ていたようで、三内丸山の
世界(山川出版社 一九九
六年)によれば「山崎立
木の『文藝日記(野野村全)
(元和九年、二六三三年)
の正月(区)の条に、世界的
に有名な亀ヶ岡遺跡(青森
県本庄町、国史跡)と並ん
で、この地からたくさん
の遺物が出たことが記載
されている。」「また青森
近在之三内村(小川)有此
川(出鱈目)物大小共二皆
人形(御座候)是等も訳知不
申候」とあり、土器や土偶
が出土したことが伺える。
菅江真澄は「すみかの山
」(寛政十一年、一七九九年)
に出土した縄文時代中期の
土器や土偶は精巧なステッ
チと考察を記している。
「此村の古塚の崩れより、
縄文、布形の子古瓦、ある
いは縄の破れたらんようの
形なせるもの掘り得しを見
文獻を集めて、

青柳種信著 瀧津島防人日記(下巻ノ十)

吾片(あがたの)命は、宗像朝臣
の遠祖にして、世々辺津宮
の側に住む、一柱よりも、
此神を主と祭りて、今もし
これに違ふ、共事共、今もし
東郷 田中 雨葉
葛餅や破れ繕ふ店の椅子
東郷 木原 房子
くぐみ啼く山鳩のいて花蜜
柑

の城塞の書翰、讀状凡貳
百六拾餘通あり。
こは天平五年(二五八
七)、豊臣四白、つくしを
平らけむし、大宮司
七拾九代氏貞(去天正四年
に卒)に世嗣をかりしかば、
氏族のうちいづれをたてん
かればたてじと、家の子ど
も乱れ争ひて、いまだ家繼
なかりしに依つて、古くよ
りしを限の神願、私願悉
くをさむり玉へり。
其後、氏貞の女、周防国
の草刈村といふ人の妻と
なる。此時、ふるき物ども
のかぎり、唐櫃にをさめ入

て、かの家に携行れにより
て、二百年ばかりのほど、
この御社には伝へざりしを
時のゆれば、近きこ
ろ、此郡の司官水御某とか
いへる人、これをなげきて、
さまざまと斗ひたつとき、
年月をつみて、再びもとの
ごとく、爰にとりかへせり。
いとしさをしこも也。其
の中の二ツを再書した
り。ここにす。
左辨官下 大宰府
应且臣国司行甘依往
阿弥陀仏勸進状、宛用
管筑前国宗家社修理用
途、同国曲村田地肆拾

町事
右得彼社神皇等、去月日
解状候。当社者、天照大
神降来之靈地、日或无双
之仁司也。仍被寄附田
勤行貳日之御事、但於大
少七十余社、修用進資
往以以来、以董新宮新宮
漂渡之奇物、致珍、送
百歳之靈箱、而今阿弥陀
仏、哀彼漂渡之難、築孤島
助往還之船、休風波之煩
因茲修用進資、已以无足
之由、以聞東狀、經国司
行宣奉旨、望請恩、以
曲村為社頭修用進資、以
旨賜宣符、欲備後代之龜
鏡者
権中納言藤原朝臣



古く文書
繪旨
院宣
行下文
等々

暑中御見舞申し上げます

玄海国定公園の中心…白砂青松の海水浴場…宗像大社からバス5分…神湊旅館組合

市外局番 (0940)

泉 館 電話 六二一〇三五番	魚 屋 旅 館 電話 六二二二二三番	魚 屋 別 館 電話 六二二三三五番	玄 海 旅 館 電話 六二一〇〇一 番	玄 海 口 イ ヤ ル ホ テ ル 電話 六二四二一 一(代)	神 湊 ス カ イ ホ テ ル 電話 六二三八〇〇 番	高 嘉 旅 館 電話 六二二二二二 番	ニ ユ ー 千 鳥 荘 電話 六二一〇六八 番	は ま ま 荘 電話 六二一〇五〇〇 番	風 月 花 電話 三四一六〇六 番	松 風 荘 電話 六一一〇二二 番	み な な と 荘 電話 六一二二五五 番	リ ゾ ー ト ホ テ ル ユ ー 倶 楽 部 電話 六一一三三六 番
----------------------	--------------------------------	--------------------------------	------------------------------------	---	--	------------------------------------	--	-------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---	--